

営農振興

遠野市たばこ振興会松崎綾織総代区が受賞!

◆4項目で最高点を獲得

遠野市たばこ振興会松崎綾織総代区は、「第50回岩手県特産農作物生産振興共進会」で岩手県特産農作物生産振興協議会会長賞を受賞しました。

同共進会は、葉たばことホップを対象に、経営や技術が特に優れている優良農家や生産組織を表彰します。審査は平成30年度の実績を基に、構成員・1人当たりの耕作規模・単収・生産物の品質・共同活動の実施状況・共同設備等の利用状況の6項目で審査。同総代区は構成員・生産物の品質・共同活動の実施状況・共同施設等の利用状況の4項目で最高点を獲得しました。研修やグループ活動、女性部活動を実施している点や共同育苗と作業機の共同利用を実施している点などが評価されました。

◆遠野市長に受賞を報告

同総代区の菊池久人代表総代と遠野市たばこ振興会の菊池貞一会長、伊藤秀忠参与の3人は6月14日、遠野市役所とびあ庁舎を訪問し、本田敏秋市長に受賞を報告しました。本田市長は「葉たばこは遠野市にとって大事な産業の一つ。受賞を励みに、これからも頑張ってもらいたい」と話しました。菊池代表総代は「市の助成の効果が出てきたことと構成員皆さんの努力が受賞に繋がった。今後は単収を増やし、収入に繋がりたい」と意気込みました。



園芸

管内産原木乾シイタケ各部門で受賞

第52回全農乾椎茸品評会で、JA管内の生産者2名が受賞しました。

品評会は「伝統ある日本産原木乾シイタケと、日本の「うまみ」・「だし」文化を世界に広めよう」などの4項目をスローガンに掲げており、原木乾シイタケが日本の食文化に深く根ざしていることを世界に向けて発信しています。今回は、個人・団体の2部門と、6規格に25県から計630点が出品されました。

大槌町の兼澤平也さんは花どんこの部で、農林水産大臣賞を受賞。兼澤さんのシイタケは、特に形状や厚肉の点が評価され受賞へと繋がりました。兼澤さんは「JAの支援があったからこそここまで頑張ることができ、受賞に繋がった。今後も賞をいただけるよう、数量を増やしたい」と話しました。



花巻市石鳥谷町の小原和也さんはこうしん中薬厚肉の部で、林野庁長官賞を受賞。小原さんのシイタケは、特に形状や色沢の点が評価され受賞に繋がりました。小原さんは「震災後、全量廃棄し再出発した。震災前と比べ生産量は半分もないがやっと復活してきた。更に上の賞を目指し頑張りたい」と話しました。

各グリーンセンター定休日

7・8月の定休日と営業時間は次の通りです。ご確認の上ご来店ください。

※定休日と営業時間はそれぞれの店舗によって異なりますのでご確認ください。
※右記のほかに、8月31日(土)(大迫は30日(金))が第2四半期決算棚卸しのため休業します。

	定休日	営業時間	お盆期間中の臨時営業時間
花巻	7/27(土)/8/24(土)	平日…8:30~17:30/土・日・祝日…8:30~17:00	14(水)・15(木)…8:30~17:00/16(金)…8:30~15:00
石鳥谷	7/13(土)/8/10(土)	8:00~17:30	16(金)…8:00~15:00
大迫	土・日	8:30~17:00	
東和	7/20(土)/8/17(土)	8:30~18:00	14(水)・15(木)…8:30~17:00
北上	7/28(日)/8/25(日)	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	16(金)…8:30~15:00
西和賀	7/15(月)/8/13(火)	平日…8:30~18:00/土・日・祝日…8:30~17:00	
遠野	7/10(水)/8/15(木)	8:30~18:00	14(水)・16(金)…8:30~15:00

●お問い合わせ先：営農部生産資材課 ☎ 0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

営農振興

鳥獣被害対策補助を活用して電気柵を設置しませんか?

近年、有害鳥獣の頭数が増え、農作物全般に甚大な鳥獣被害が出ています。そんな中、JAでは今年度から新たに鳥獣被害対策補助を始め、行政とJAが本格的に鳥獣被害対策に乗り出しています。農作物や農家自身の命を守るために、今からでも「よせつけない」電気柵の設置を推進します。

1. 交付対象

- 個人申請：農業者
- 団体申請：農地が隣接する3戸以上の組織（農業者1人以上を含むこと）

2. 行政補助率

地区	個人申請	団体申請
花巻市	2分の1以内 (上限7万円)	4分の3以内 (上限30万円)
北上市	2分の1以内 (上限4万5,000円)	
遠野市	2分の1以内 (上限4万5,000円)	5分の4以内 (上限40万円)

3. JA補助率

- 個人申請：経費の20%以内
(1事業あたり上限5万円)
- 団体申請：経費の20%以内
(1事業あたり上限15万円)
- ※他の事業などで補填がある場合は、その残額を上限とする



電気柵資材収支例

- ◎範 囲：300m
- ◎本体出力：ソーラー蓄電タイプ
- ◎入り口：3カ所
- ◎段 数：4段
- ◎申請形態：個人申請



(花巻市の場合)

資材費合計	190,000円
行政補助	70,000円 ※1
J A 補助	24,000円 ※2
実 費	96,000円

※1 190,000×1/2=95,000(上限7万円)
※2 (190,000-70,000)×1/5=24,000

●お問い合わせ 営農部営農振興課 ☎ 0198-23-0985

畜産

輝く! 女性の力



肥育部会女性部は6月5日、東京都の東京食肉市場(株)で「第5回花巻農協肥育部会女性部枝肉研究会」を開きました。

去勢、雌の黒毛和種合わせて24頭が出品。審査の結果、上物率は100%、最優秀賞には2年連続で北上市の高橋郁子さんの出品牛(去勢・生体重870kg・枝肉重量587kg)が選ばれました。厚みを感じたことや切断面の肉色・光沢ともに優れていた点が評価されました。高橋さんは「真面目に頑張ってきたことが成果に現れてうれしい。安心することなく、更に良い肉ができるようにもっと頑張りたい」と意気込みました。

- 【優秀賞】 橘久美子さん(北上市)
菊池ミネさん(花巻市)
- 【優良賞】 八重樫千賀子さん(花巻市)
清水久美子さん(花巻市)
小原あつ子さん(花巻市)

園芸

最盛期迎える! 西和賀露地イチゴ

西和賀地域の露地イチゴは地域特有の涼しい気候の影響を生かし、7月初めより最盛期を迎えます。

6月20日には、西和賀地域営農センター農産物集出荷場(西和賀町沢内)で目揃い会を開き、部会員や市場関係者など11人が参加。大粒での出荷が高値取引されることから、生産者は市場や指導関係者から色具合や大きさの規格、出荷の注意事項などの助言を受け、今後の栽培管理と良品出荷に向けて意識を統一しました。

- ◆令和元年度の栽培
栽培面積：約50a
販売目標：1,700万円
- ◆成育状況
今年度の成育は概ね順調です。ハウス栽培の四季なりイチゴは7月下旬から11月上旬まで出荷します。

